



有徳だより

自由と規律

令和3年度 第11号 発行：東京都板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和3年4月27日発行

第15回入学式 4月7日（水）

令和3年4月7日（水）、板橋有徳高校定時制課程に新たな仲間19名を迎えました。

式当日は、春らしくよく晴れた暖かな気候で、新型コロナウイルス感染症の影響から縮小されたものでありながらも、穏やかにかつ厳かに、入学式は挙行されました。

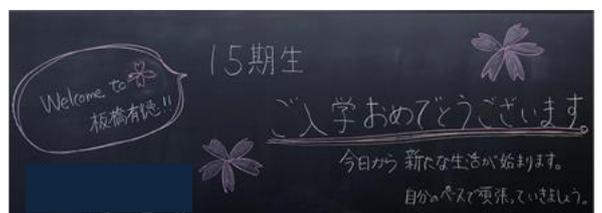
式前に担任の先生から指導があったことと思いますが、新入生はしっかりと起立・着席・礼等の動作を行い、校長先生から入学許可を受けました。これで全校生徒数が65名となり、板橋有徳高校定時制課程にも新たな風が吹くでしょう。今後がとても楽しみです。

新入生代表のNさんは、「誓いのことば」を入学前の春休みのときから担任の先生と一緒に考えたり、読む練習をしたりした成果を出し、立派に読み上げました。その中には「これからの学校生活で、学業や部活動を大切にし、学校行事にも積極的に取り組んでいきます」という言葉や「ここまで応援し支えてくださった多くの方々への感謝を忘れず、日々仲間と共に励まし合いながら、板橋有徳の伝統を引き継いでいくことを決意し、『誓いのことば』といたします」という言葉がありました。新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、充実した学校生活に向けて自分に何ができるかを考えて、ぜひ楽しく過ごしてほしいと思います。

また、校長式辞の中では、「希望を持つことやあきらめないことの大切さ」や「いい関係をつくるときには相手のいいところを見つけることの大切さ」についてのお話がありました。新しい環境は喜びだけではなく不安も伴うものだと思います。うまくいかないこともあるかもしれませんが、高校生活は始まったばかりです。自分の目標に向けて前向きにあきらめずチャレンジしていきましょう。教員一同、全力で応援するので、一緒に頑張りましょう。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

定時制課程一同



<管理職>

【校長 長嶋先生より】

山を低くすることはできない。だから自分を高めなければならぬ。(アメリカの登山家トッド・スキナー氏)
本校での学校生活を通して様々なことを学び、困難なことでも乗り越えられる力を身に付けていきましょう。

【副校長 佐久間先生より】

本校はオリエンテーションでお伝えしたように、若い学校です。令和3年度入学生の皆さんは15期生です。皆と仲良く、学び、学校生活を楽しんでください。先輩たちは、新入生を温かく導いてあげてくださいね。

<教務部>

【保健体育科 S先生より】

新入生のみなさんようこそ！



自分のペースで日々を充実させてください。
人に合わせる必要はありません。
何かあればいつでも声をかけてくださいね♪

【理科 O先生より】

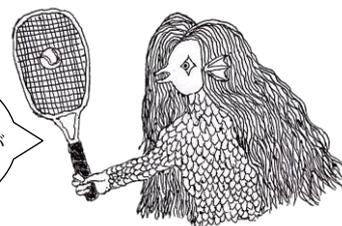
今年1年、みなさんはどんな年にしたいですか？
来年の今頃、今より少しでも成長した自分になれるように、充実した年にしましょう！

【英語科 T先生より】

私は今年度から板橋有徳の一員になりました。なので、わからないこともたくさん。私と一緒に、知らないことやできないことを1つずつ減らして、一歩ずつ進んでいきましょう！時には立ち止まりながら、自分のペースで。

【国語科 I先生より】

何でもいいから何か1つ、自分が好きなもの・自分が得意なものを見つけよう！



<生活指導部>

【社会科 H先生より】

おすすめ！午前中の過ごし方

「散歩、トイレ掃除、本屋巡り、筋トレ、読書」
“無制限”に遊べるスマホ時間を少し捨ててください。
“制限”が人を成長させると思います！

【保健体育科 Y先生より】



いちごいちえ
「一期一会」

【保健室 N先生より】

やりたいことやってみよう！
まだ、未来は変えられる！



<進路指導部>

【国語科 S先生より】

今年度から、板橋有徳高校に赴任してきました。自身の卒業後の進路について、少しずつでよいから、いろいろと考えを巡らせてみてください。何か質問や相談があればいつでも訪ねてくださいね！

【数学科 N先生より】

『まずは、登校。』

次、勉強。

人の気持ちを考える。』

これを守って、毎日がエブリデイな日々になろう◎